

2021年3月30日

関係各位

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号

大和アセットマネジメント株式会社

学術アドバイザーの就任について

大和アセットマネジメント株式会社（代表取締役社長：松下浩一、以下「当社」）は、学究的な世界（以下「アカデミア」）との協働によって当社の運用能力の向上ならびに顧客サービスにおける新たな価値創造を図るため、名古屋商科大学大学院の岩澤誠一郎教授と業務委託契約を締結しました。岩澤教授は2021年4月1日付で当社の「学術アドバイザー」に就任します。

当社では、2020年夏に運用哲学を刷新したことをはじめとして、運用業務の改善と質の向上を進めています。その活動の一環として、行動経済学・行動ファイナンス分野の研究者で金融機関における実務経験を有し、学会・実業界に幅広い活動実績がある岩澤教授に学術アドバイザー就任を依頼しました。

岩澤教授は金融経済学・行動経済学の研究が専門で、米ハーバード大学博士（経済学）。1987年野村総合研究所入社、証券アナリスト業務に従事、2006年から野村證券でチーフ・ストラテジスト、2010年にマネージング・ディレクターを経て、2012年から名古屋商科大学大学院教授、2013年に同大学経済学部長に就任しています。

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

- Press Release

また、International Review of Economics and Finance 誌などに論文を発表。同大学ビジネススクールでは「Behavioral Economics」「Corporate Finance」を担当。学生からの授業調査で、「アウトスタンディング・ティーチング・アワード (Outstanding Teaching Award)」を4年連続受賞しています。

岩澤教授の参加により、当社は運用哲学に掲げる目標や理念の顕現によりいっそう取り組むこととなります。具体的には、リサーチや運用のプロセスの改善、リスク管理やモニタリングの方法・体制の見直し、資産運用の高度化への努力、金融市場の構造的変化への対応、運用におけるミニマムスタンダードの充足からベストプラクティスの追求への変革等をさらに進めていく予定です。

当社のアカデミアとの協働については、2017年10月にAI(人工知能)技術の資産運用への応用強化のため鈴木智也茨城大学教授に当社の特任主席研究員(嘱託)に就任いただいたことをはじめとして、既に様々な取り組みを行ってきておりますが、このたびの岩澤教授の学術アドバイザー就任により、外部の知見を取り込み第三者の視点をすることで、組織の体制やしくみを改善すると共に、関連する知識や技術を向上させ、既存のパラダイムの制約や限界を超えた成果を達成するための努力をさらに続けていきます。当社は、こうした努力により、今後も顧客本位の業務運営を遂行すると共に、信託の本旨に照らして受益者にとって真に価値のある金融サービスをお客様に提供していく所存です。

以上

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management
